



主力事業（大型建物解体工事）

- 本社所在地：長野県長野市富竹965-6
- 事業概要：解体工事業、土木工事業、エステサロン経営、不動産業、陸上養殖事業、系統用蓄電池事業
- 常時使用する従業員：32名
（2024年8月時点）
- 現在の売上高：11億円
（2024年8月期）
- 法人番号：5100001006691
- Web：
<https://www.matsukou2008.co.jp>

株式会社松興（建設業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
松本 夏樹

「長野から全国へ」安心、安全で持続可能な地域経済の発展に貢献します

私達(株)松興は、長野市を拠点に地域に根差した解体工事業、土木工事業を柱に、美容サロン経営、不動産業、水産養殖業等、地域に深く関わりある事業を展開し、地域に貢献してきました。これからの10年間、「未来へつなぐ美しい地球」という企業理念のもと、必要とされる企業であり続け、長野から全国へ飛躍する強靱な建設業として、地域の未来を支える挑戦を進めてまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

建設業界の社会的課題の解決に挑みつつ、拠点展開等の積極的な設備投資及び新事業創出を通じて、2034年度の売上高100億円達成に向けCAGR28%程度の成長を目指す。



課題

- ①事業拡大を見据えた人材確保と人材教育の強化
- ②建設事業と不動産事業の融合による提案力の強化
- ③商圏拡大や多拠点展開に伴うガバナンス強化とM&A等による組織体制の拡充
- ④新事業進出による安定した経営の多角化
- ⑤業容拡大に伴う資金調達及び財務基盤の強化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ①高品質の施工を多拠点で可能にする人材確保及び施工人材の内製化
- ②空き家対策や遊休不動産の有効活用に係る提案力の強化と解体工事とのセット販売強化
- ③東京進出による首都圏域での建設事業及び不動産事業の本格展開並びにこれに伴う個別採算性という意識の醸成、M&Aによる機能補完
- ④陸上養殖事業及び系統用蓄電池事業への事業展開における安定した収入確保及び収益確保
- ⑤エクイティ調達及び関連補助金等を含めた資金調達並びに自己資本比率向上を常に意識した財務安全性の強化

実施体制

- ・代表取締役直下に「成長戦略推進部」を設置し、建設、美容サロン、不動産、陸上養殖、コンサルタント各部門の責任者が連携して推進、管理を行う。
- ・「成長戦略推進部」は、地域関連事業者との連携強化及び産学官連携による情報共有等の推進部として機能する。
- ・不動産、陸上養殖、系統用蓄電池各部門は、最大限DX化を進めると共に、バックオフィスのDX化促進により業務の効率化を図る。
- ・財務の健全性を強化しながら金融機関との連携を密にし、スムーズな資金調達が可能とする。

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

●●●●（例：売上高100億円実現の目標と課題）

【建設部門】2024年度売上高；10億円⇒2034年度売上高目標；60.5億円目標

- ・2023年度に首都圏での工事受注を果たしており、2024年度では総売上高の約30%程度を占める実績を確保している。
- ・2027年度までに首都圏工事を管轄する拠点として関東営業所を開設予定としており、重機やダンプ等も専属配置し、本格的に首都圏工事に特化し、売上高を増加させていく見込み。
- ・県内及び既存エリアにおいては、保有している超大型重機の稼働及び特殊建物解体重機を強みに大型受注案件の獲得を強化していく。

【美容サロン経営部門】2024年度売上高；0.4億円⇒2034年度売上高目標；1.1億円

- ・2024年度で長野市内に顧客コンセプトを区分した店舗を3店舗保有しており、今後も市場調査を徹底し経費率を加味しながら、継続して多店舗展開による安定した収益増加を目指していく。

【不動産部門】2024年9月設立 2025年度売上高見込み；2億円⇒2034年度売上高目標；29.7億円

- ・2024年9月より宅建士の新規採用により不動産事業部を設立。今後は、建設部門の関東営業所一角に拠点を増設し、首都圏域の不動産物件を本格的に取扱う予定。
- ・設立当初より解体工事を主軸とした不動産コンサルによる案件発掘を手掛けており、引き続き空き家対策や遊休不動産の有効活用によりフォーカスした提案力の強化を図った売上高増加を目指していく。

【陸上養殖部門】2025年6月設立 2026年度売上高見込み；0.2億円⇒2034年度売上高目標；1.5億円

- ・2025年6月より完全閉鎖型の陸上養殖事業を立ち上げており、年度毎2回の出荷を予定している。出荷状況等の安定性を確認しながら養殖生簀数を増加させ、安定した売上及び収益確保を目指す。

【コンサルタント部門】2024年度売上高；0.6億円⇒2034年度売上高目標；3.1億円

【系統用蓄電池部門】2025年10月設立予定 2026年度売上高見込み；1.2億円⇒2034年度売上高目標；4.4億円

各部門の計画遂行により2034年度売上高100.4億円達成を目指す

